

様式第5 法第48条第1項第6号関係（地域森林計画区域の変更関係）

森林法第5条第1項の規定によりたてられた 地域森林計画の対象とする森林の区域の変更に関する事項

（注）森林法の特例措置（地域森林計画区域の変更）を必要とする場合に記載すること。

復興整備計画に記載する事項

宮城北部森林計画区

（単位 面積：ha）

区分	変更後面積	変更前面積	比較増減
計画区 総数	177,550.33	177,552.98	2.65
仙台地方振興 事務所管内	大和町	11,185.29	11,185.29
	大郷町	3,683.49	3,683.49
	富谷町	2,159.68	2,159.68
	大衡村	1,619.67	1,619.67
	計	18,648.13	18,648.13
北部地方振興事務所管内	大崎市	24,024.26	24,024.26
	旧古川市	1,268.85	1,268.85
	旧松山町	1,091.05	1,091.05
	旧三本木町	1,360.07	1,360.07
	旧鹿島台町	1,729.97	1,729.97
	旧岩出山町	7,911.35	7,911.35
	旧鳴子町	9,695.25	9,695.25
	旧田尻町	967.72	967.72
	色麻町	3,100.16	3,100.16
	加美町	18,299.67	18,299.67
	旧中新田町	2,372.68	2,372.68
	旧小野田町	6,874.38	6,874.38
	旧宮崎町	9,052.61	9,052.61
	涌谷町	2,182.03	2,182.03
	美里町	12.80	12.80
	旧小牛田町	12.80	12.80
	旧南郷町	0.00	0.00
	計	47,618.92	47,618.92
	栗北部地方振興事務所管内	栗原市	30,234.92
旧築館町		1,478.48	1,478.48
旧若柳町		688.23	688.23
旧栗駒町		10,260.72	10,260.72
旧高清水町		415.81	415.81
旧一迫町		4,254.96	4,254.96
旧瀬峰町		511.53	511.53
旧鶯沢町		2,280.93	2,280.93
旧金成町		3,245.18	3,245.18
旧志波姫町		64.94	64.94
旧花山村		7,034.14	7,034.14
計	30,234.92	30,234.92	

区 分		変更後面積	変更前面積	比較増減
東部地方振興事務所管内	石 巻 市	23,107.20	23,109.85	2.65
	旧 石 巻 市	6,586.63	6,586.63	
	旧 河 北 町	5,931.95	5,931.95	
	旧 雄 勝 町	2,384.60	2,384.60	
	旧 河 南 町	1,235.61	1,235.61	
	旧 桃 生 町	1,026.59	1,026.59	
	旧 北 上 町	2,847.37	2,847.37	
	旧 牡 鹿 町	3,094.45	3,097.10	2.65
	東 松 島 市	2,716.08	2,716.08	
	旧 矢 本 町	700.03	700.03	
	旧 鳴 瀨 町	2,016.05	2,016.05	
女 川 町	5,119.31	5,119.31		
計	30,942.59	30,945.24	2.65	
登米地方振興事務所管内	登 米 町	19,546.56	19,546.56	
	旧 迫 町	743.14	743.14	
	旧 登 米 町	2,920.49	2,920.49	
	旧 東 和 町	8,648.13	8,648.13	
	旧 中 田 町	352.12	352.12	
	旧 豊 里 町	660.34	660.34	
	旧 米 山 町	225.84	225.84	
	旧 石 越 町	269.71	269.71	
	旧 南 方 町	117.48	117.48	
	旧 津 山 町	5,609.31	5,609.31	
計	19,546.56	19,546.56		
気仙沼地方振興事務所管内	気 仙 沼 市	19,634.60	19,634.60	
	旧 気 仙 沼 市	10,183.52	10,183.52	
	旧 唐 桑 町	2,495.96	2,495.96	
	旧 本 吉 町	6,955.12	6,955.12	
	南 三 陸 町	10,924.61	10,924.61	
	旧 志 津 川 町	8,166.31	8,166.31	
	旧 歌 津 町	2,758.30	2,758.30	
計	30,559.21	30,559.21		

注1 市町村別に記載するほか、森林計画区ごとに変更前と変更後の森林面積の合計を記載する。

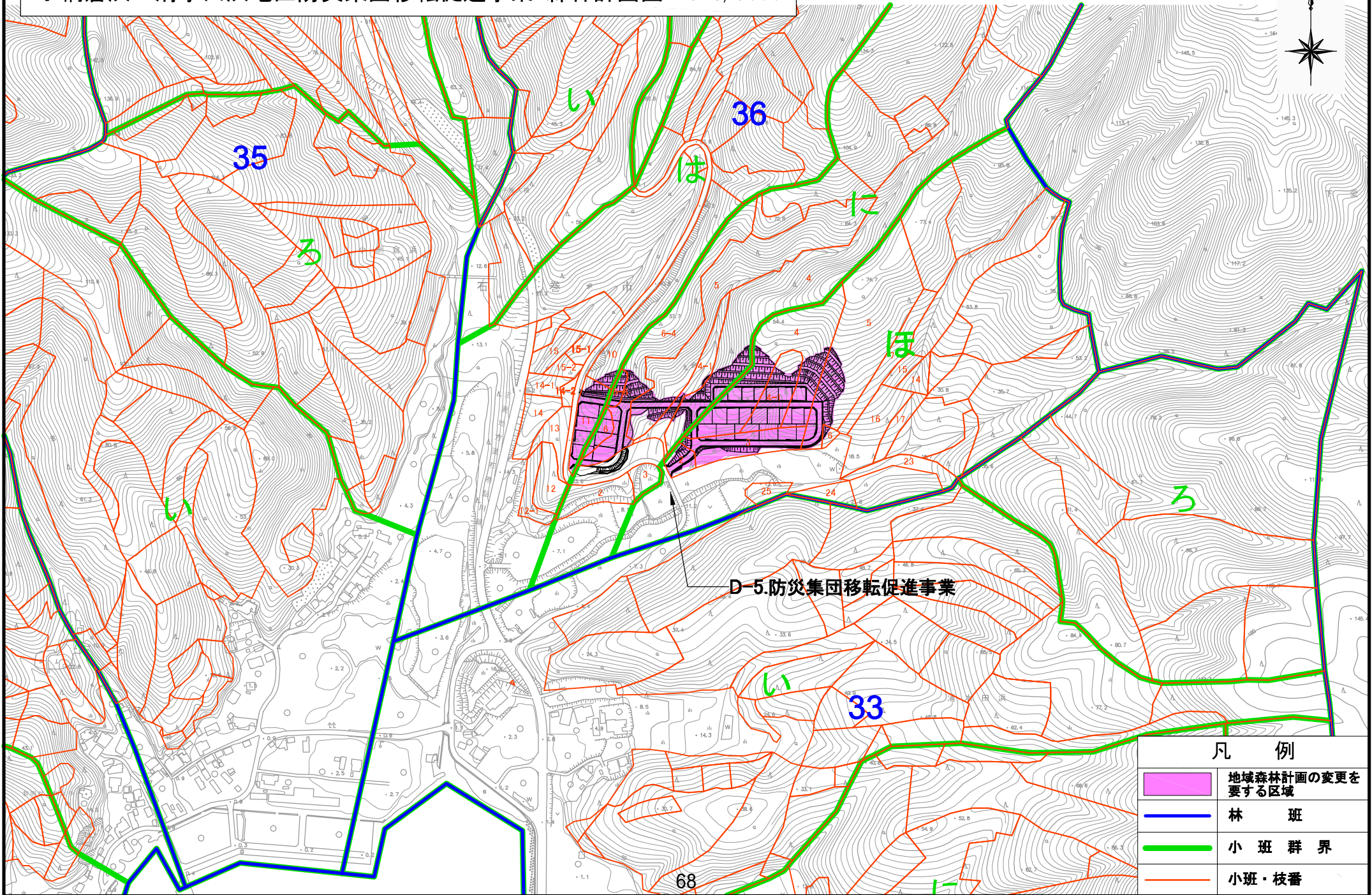
注2 地域森林計画の対象とする森林の区域は森林計画図において表示する区域内の民有林とする旨記載する。

注3 変更前面積は、平成25年4月1日有効の宮城北部地域森林計画変更計画の面積を基に、平成24年度に法第48条第1項第6号の規定により地域森林計画区域を変更した面積を含めたものである。

添付書類





「地域森林計画及び国有林の地域別の森林計画に関する事務の取扱いの運用について」
(平成12年5月8日付け12林野計第188号林野庁長官通知)の附録第6号により作成した変更する区域に係る森林計画図。

小網倉浜・清水田浜地区防災集団移転促進事業 森林計画図 S=1/5000

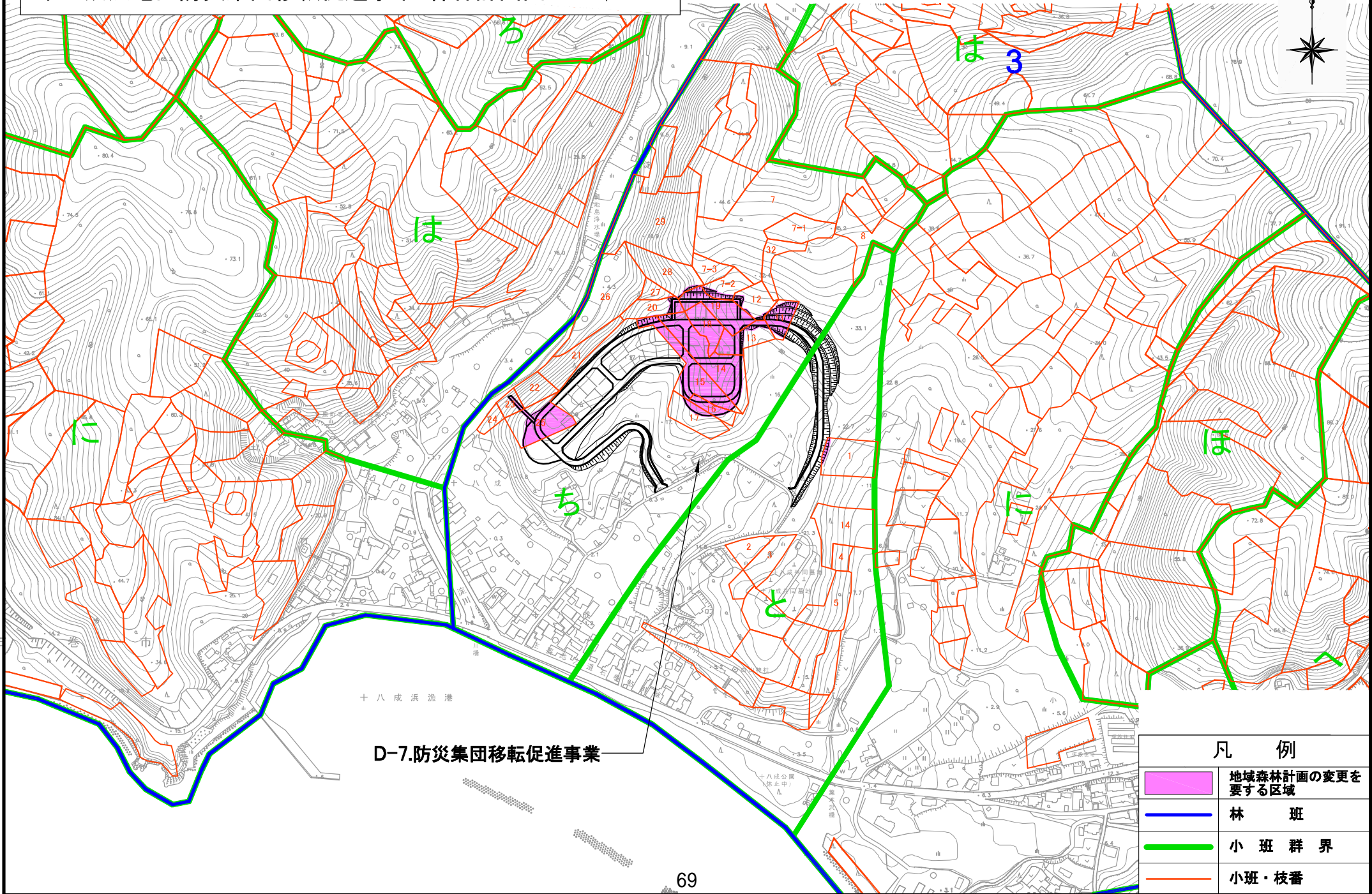


D-5.防災集団移転促進事業

凡 例

	地域森林計画の変更を要する区域
	林 班
	小班・群界
	小班・枝番




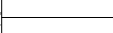
十八成浜地区防災集団移転促進事業 森林計画図 S=1/5000



十八成浜漁港

D-7.防災集団移転促進事業

十八成浜公園
休止中

凡 例	
	地域森林計画の変更を要する区域
	林 班
	小班・群 界
	小班・枝番

様式第5 - 2 法第48条第1項第6号関係（地域森林計画区域の変更の協議関係）

森林法第5条第1項の規定によりたてられた
地域森林計画の対象とする森林の区域の変更に関する事項

（注）森林法の特例措置（地域森林計画区域の変更）を必要とする場合に記載すること。

協議に関する事項

単位 ha

所 在				復興整備事業の 名称及び種類	面 積	備 考
市町村	大字	字	地番			
石巻市	小網倉浜	安藤沢	9-2	小網倉浜・清水田浜地区 防災集団移転促進事業	1.58	事業区域面積 2.24ha うち対象森林面積 1.58ha
石巻市	小網倉浜	安藤沢	11-1			
石巻市	小網倉浜	安藤沢	18			
石巻市	小網倉浜	安藤沢	20-1			

注1 地域森林計画区域の変更を要する土地の範囲は、復興整備事業の実施により、森林を他の用途に供する箇所又は他の用途の土地を森林とする箇所とする。

注2 所在欄は復興整備事業の実施区域ごとに地域森林計画区域の変更を行う箇所の所在を記載する。

注3 復興整備事業の名称及び種類欄には実施する復興整備事業の名称及び種類を記載する。

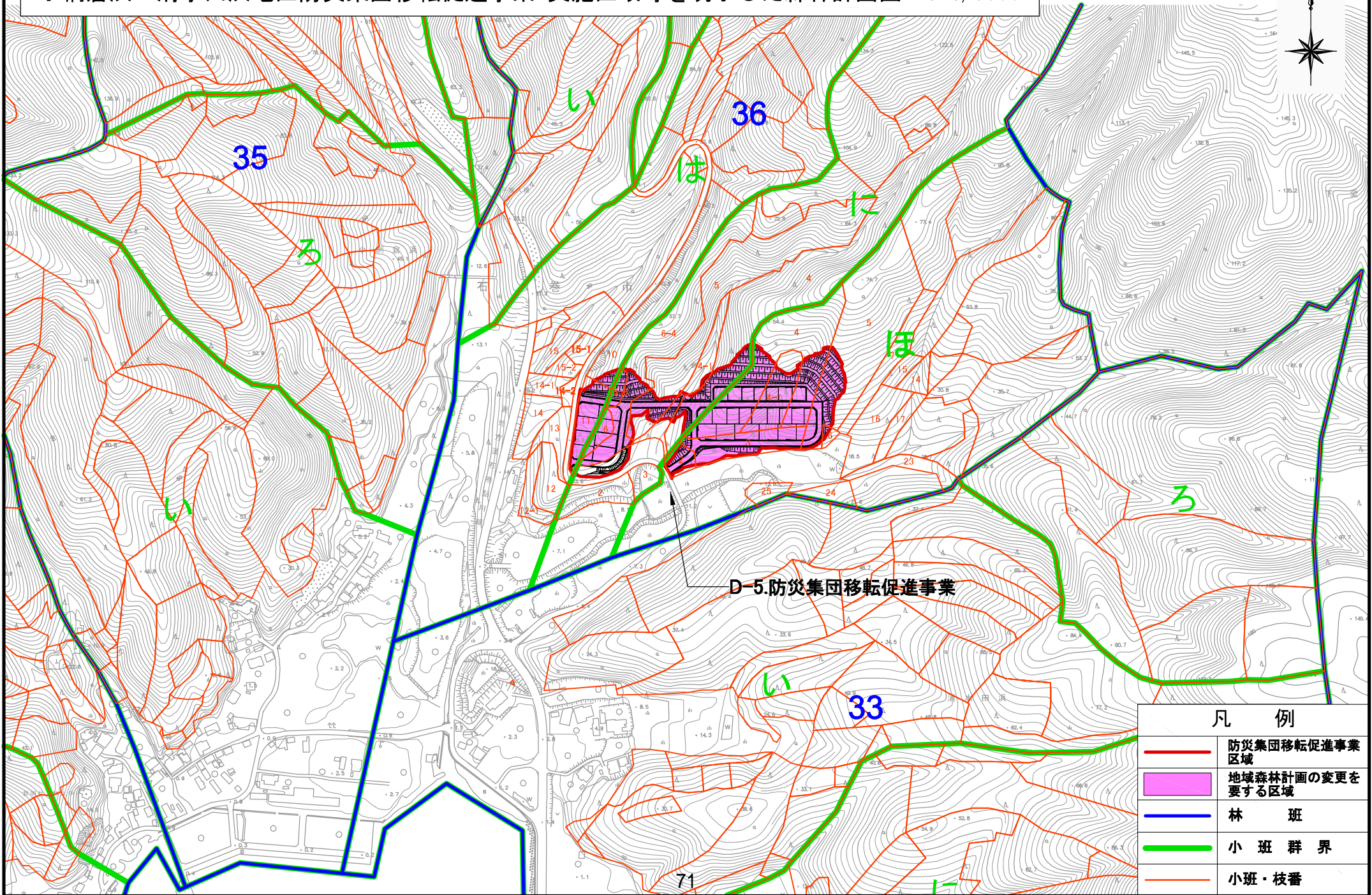
注4 面積欄には、事業区域のうち、地域森林計画区域の変更を行う面積を記載する。なお、面積は、小数第2位まで記載し、第3位以下を四捨五入すること。





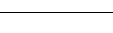
注5 備考欄には、事業区域のうち地域森林計画の対象とする森林の面積などその他必要な事項を記載する。

添付書類

- 1 復興整備事業の名称及び種類を明示した実施区域及び地域森林計画区域の変更を要する土地の区域を記載した森林計画図
- 2 土地の形質の変更を行う区域、施設又は工作物の種類ごとの位置が記載された図面（森林を他の用途に供する場合に限る。）
- 3 復興整備事業に関する事項が記載された書面

小網倉浜・清水田浜地区防災集団移転促進事業 実施区域等を明示した森林計画図 S=1/5000



凡 例	
	防災集団移転促進事業 区域
	地域森林計画の変更を 要する区域
	林 班
	小 班 群 界
	小班・枝番

様式第5 - 2 添付書類（復興整備事業に関する事項が記載された書面）

事業概要

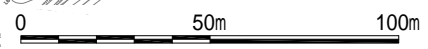
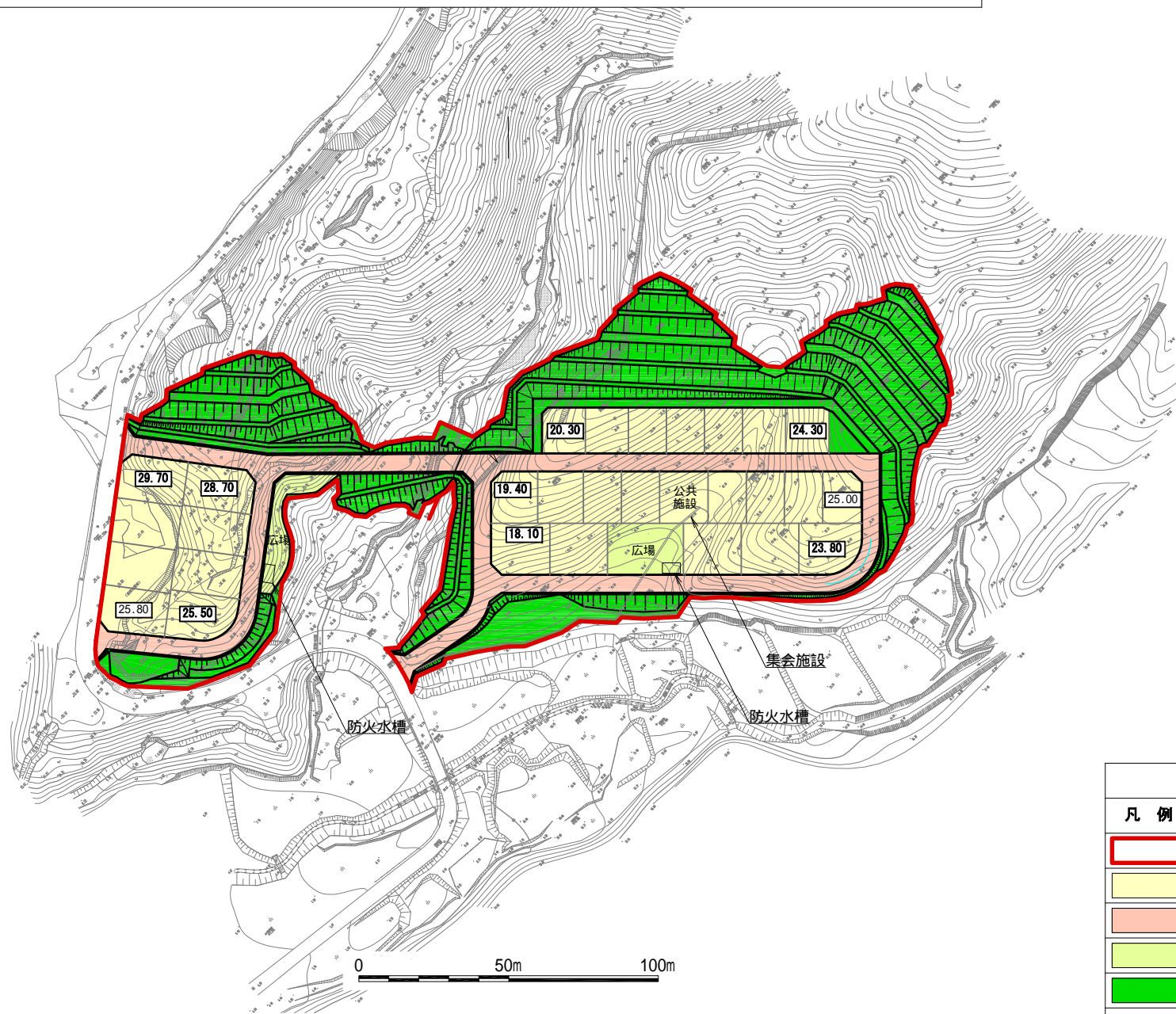
事業名称	小網倉浜・清水田浜地区防災集団移転促進事業					
事業目的	東北地方太平洋沖地震による被災地区の移転先として、宅用地や公共施設用地を整備し、安全で快適な住宅地の形成を図ることを目的とする。					
事業期間	平成25年度～平成27年度					
面積(ha)	事業区域面積 図上求積による		2.24 ha			
	地域森林計画区域を 変更する面積 森林簿による		1.58 ha			
用地面積 (ha) 図上求積による	用地の現況 転用後の用途		地域森林計画 対象民有林	その他	計	比率
	住宅地（戸建・公営）、集会施設		0.78	0.01	0.79	35.3%
	区画道路（擁壁も含む）		0.39	0.01	0.40	17.8%
	公園・広場		0.08	0.00	0.08	3.6%
	緑地・法面		0.93	0.04	0.97	43.3%
	残地森林		0.00	0.00	0.00	0.0%
	計		2.18	0.06	2.24	100.0%
	比率		97.3%	2.7%	100.00%	
林況 図上求積による	樹種	面積(ha)	材齢(年)	樹種	面積(ha)	材齢(年)
	・スギ	0.44	19～104			
	・ヒノキ	0.46	15～20			
	・アカマツ	0.53	104～109			
	・その他広葉樹	0.75	54～66			
	面積合計	2.18				
地形	標高 約 14m～約57m 平均傾斜度 21～31度 地形の特徴 標高16mの沢を挟んで西側に標高45mの稜線が、東側には標高45mと50mの2本の稜線が海側（南方向）に発達した地形をなしている。					
地質	地質時代：中世代ジュラ紀稲井層群、基岩名等：砂質頁岩および砂岩と粘板岩 土壌：粘性土、砂質土					
周辺地域への影響及び生活への配慮等	雨水排水は、既存の排水路に流出して海へ放流する計画で、下流域は災害危険区域に指定されており、既存家屋等がないため、周辺地域に影響は生じない。利水状況については、流域の下流部に農地はなく、現況の利水機能も含め周辺地域に影響は生じない。 防災対策として、施工中は事業区域外への濁流等を防止し、法面の崩壊等を防止するため適切な位置に素掘り側溝を設置する。施工に先立ち土止柵工及び土のう工、沈砂池等を設置し、施工区域外へ流出する土砂を防止する。 施工期間中は、既存現道を通行止めとし、工事用の専用道路とすることで周辺住民への安全対策に配慮する。 また、施工後は区域内道路の両側に配置した道路側溝により集水効果を図り、法面の雨水等による洗掘を防止する。法面は切土法面となり勾配は1:1.2で整備する。法面高の5m毎に1mの小段を設け、保護工として植生基材吹付工を行い、排水処理対策として小段側溝、縦溝、集水柵等を設置する。					

「地域森林計画を変更する面積」は、開発に係る森林簿面積を基に集計した面積で、「用地面積」は図上求積による面積で、一致しない。

「転用後の用途」は、添付図面「土地利用計画図」と整合するよう、宅地、公共用地等、道路、水路、法面、公園・緑地、公共用地等に適宜区分して作成する。

小網倉浜・清水田浜地区防災集団移転促進事業 土地の形質変更を行う区域

S=1/2000



凡例			
凡例	名称	面積(ha)	比率(%)
	移転候補地	2.24	100.0
	住宅地(戸建・公営) 集会施設	0.79	35.3
	区画道路(擁壁も含む)	0.40	17.8
	公園・広場	0.08	3.6
	緑地・法面	0.97	43.3
20.00	造成高	—	—

様式第5 - 2 法第48条第1項第6号関係（地域森林計画区域の変更の協議関係）

森林法第5条第1項の規定によりたてられた
地域森林計画の対象とする森林の区域の変更に関する事項

（注）森林法の特例措置（地域森林計画区域の変更）を必要とする場合に記載すること。

協議に関する事項

単位 ha

所 在				復興整備事業の 名称及び種類	面 積	備 考
市町村	大字	字	地番			
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-186	十八浜地区 防災集団移転促進事業	1.07	事業区域面積 2.74ha うち対象森林面積 1.07ha
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-256			
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-190			
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-192			
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-189			
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-191			
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-184			
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-185			
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-49			
石巻市	十八成浜	大嵐山	4-193			
石巻市	十八成浜	金剛田	5-1			
石巻市	十八成浜	金剛田	22			
石巻市	十八成浜	金剛田	23			
石巻市	十八成浜	金剛田	24			
石巻市	十八成浜	金剛田	27			
石巻市	十八成浜	金剛田	26			
石巻市	十八成浜	葉ノ木沢入	4			

注1 地域森林計画区域の変更を要する土地の範囲は、復興整備事業の実施により、森林を他の用途に供する箇所又は他の用途の土地を森林とする箇所とする。

注2 所在欄は復興整備事業の実施区域ごとに地域森林計画区域の変更を行う箇所の所在を記載する。

注3 復興整備事業の名称及び種類欄には実施する復興整備事業の名称及び種類を記載する。

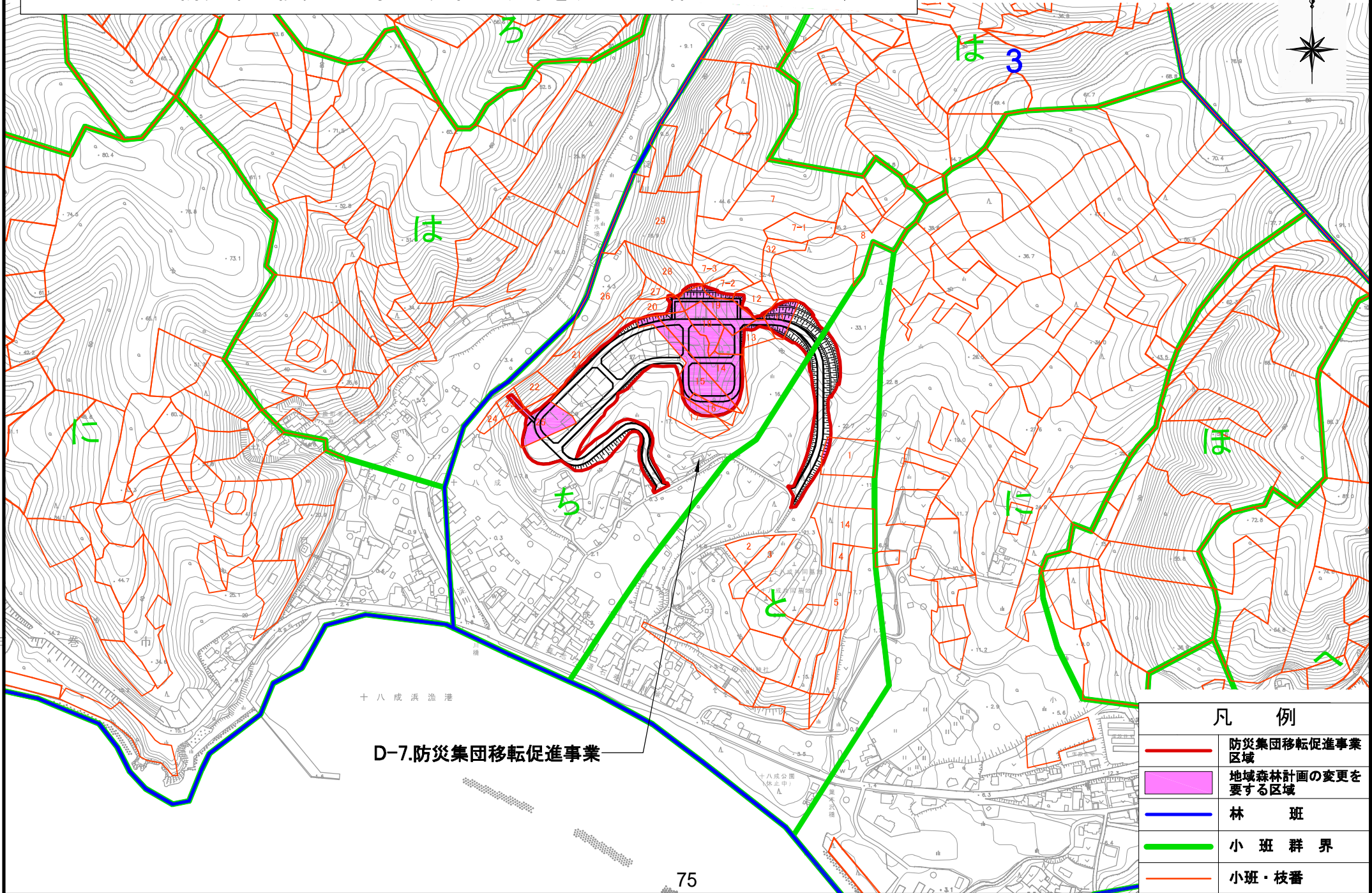
注4 面積欄には、事業区域のうち、地域森林計画区域の変更を行う面積を記載する。なお、面積は、小数第2位まで記載し、第3位以下を四捨五入すること。

注5 備考欄には、事業区域のうち地域森林計画の対象とする森林の面積などその他必要な事項を記載する。

添付書類

- 1 復興整備事業の名称及び種類を明示した実施区域及び地域森林計画区域の変更を要する土地の区域を記載した森林計画図
- 2 土地の形質の変更を行う区域、施設又は工作物の種類ごとの位置が記載された図面（森林を他の用途に供する場合に限る。）
- 3 復興整備事業に関する事項が記載された書面

十八成浜地区防災集団移転促進事業 実施区域等を明示した森林計画図 S=1/5000








十八成浜漁港

D-7.防災集団移転促進事業

十八成浜公園
休止中

凡 例

	防災集団移転促進事業 区域
	地域森林計画の変更を 要する区域
	林 班
	小班 群 界
	小班・枝番

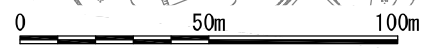
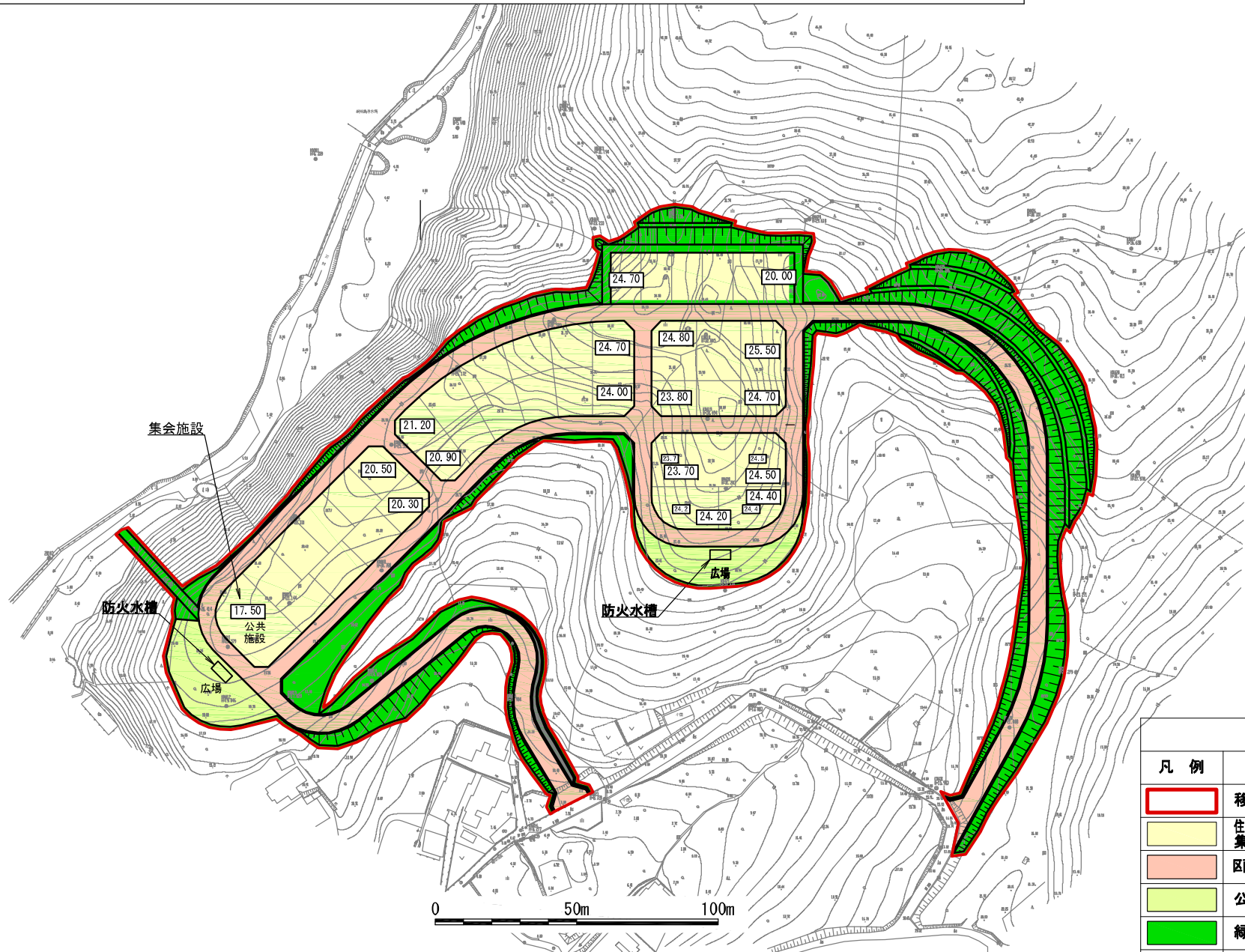
様式第5 - 2 添付書類（復興整備事業に関する事項が記載された書面）

事業概要

事業名称	十八成浜地区防災集団移転促進事業					
事業目的	東北地方太平洋沖地震による被災地区の移転先として、宅用地や公共施設用地を整備し、安全で快適な住宅地の形成を図ることを目的とする。					
事業期間	平成25年度～平成27年度					
面積(ha)	事業区域面積 図上求積による		2.74 ha			
	地域森林計画区域を 変更する面積 森林簿による		1.07 ha			
用地面積 (ha) 図上求積による	用地の現況 転用後の用途		地域森林計画 対象民有林	その他	計	比率
	住宅地（戸建・公営）、集会施設		0.56	0.40	0.96	35.0%
	区画道路（擁壁も含む）		0.16	0.59	0.75	27.4%
	公園・広場		0.09	0.06	0.15	5.5%
	緑地・法面		0.39	0.49	0.88	32.1%
	残地森林		0.00	0.00	0.00	0.0%
	計		1.20	1.54	2.74	100.0%
	比率		43.8%	56.2%	100.00%	
林況 図上求積による	樹種	面積(ha)	材齢(年)	樹種	面積(ha)	材齢(年)
	・スギ	0.94	40～78			
	・アカマツ	0.16	53～54			
	・マダケ	0.10	-			
	面積合計	1.20				
地形	標高 約7m～約35m 平均傾斜度 4～37度 地形の特徴 標高25m線が南東方向に発達し、その西側は37度と急な斜面あり、東側には緩やかな斜面を有した地形をなしている。					
地質	地質時代：中世代ジュラ紀牡鹿層群、基岩名等：砂岩、頁岩、砂岩と頁岩の互層 土壌：粘性土、砂質土					
周辺地域への影響及び生活への配慮等	雨水排水は、隣接する河川（淀川）へ新設排水管を經由して放流する計画である。流域内に農地はなく、現況の利水機能も含め周辺地域に影響は生じない。 防災対策として、施工中は事業区域外への濁流等を防止し、法面の崩壊等を防止するため適切な位置に素掘り側溝を設置する。施工に先立ち土止柵工及び土のう工、沈砂池等を設置し、施工区域外へ流出する土砂を防止する。 また、施工後は区域内道路の両側に配置した道路側溝により集水効果を図り、法面の雨水等による洗掘を防止する。法面は切土法面となり勾配は1:1.2で整備する。法面高の5m毎に1mの小段を設け、保護工として植生基材吹付工を行い、排水処理対策として小段側溝、縦溝、集水柵等を設置する。					

「地域森林計画を変更する面積」は、開発に係る森林簿面積を基に集計した面積で、「用地面積」は図上求積による面積で、一致しない。
「転用後の用途」は、添付図面「土地利用計画図」と整合するよう、宅地、公共用地等、道路、水路、法面、公園・緑地、公共用地等に適宜区分して作成する。

十八成浜地区防災集団移転促進事業 土地の形質変更を行う区域 S=1/2000



凡例			
凡例	名称	面積 (ha)	比率 (%)
	移転候補地	2.74	100.0
	住宅地 (戸建・公営) 集会施設	0.96	35.0
	区画道路 (擁壁も含む)	0.75	27.4
	公園・広場	0.15	5.5
	緑地・法面	0.88	32.1
	造成高	—	—